

2019年5月5日

関係者各位

インターステラテクノロジズ株式会社
代表取締役社長 稲川貴大

観測ロケット「宇宙品質にシフト MOMO3号機」

打上げ実験の結果について

インターステラテクノロジズ株式会社（本社：北海道広尾郡大樹町 代表取締役社長：稲川貴大）は、2019年5月4日（土）5時45分、観測ロケット「宇宙品質にシフト MOMO3号機」の打上げ実験を北海道大樹町にて実施いたしました。今回の打上げ実験で、観測ロケット「宇宙品質にシフト MOMO3号機」は高度100km以上の宇宙空間に到達し、民間企業が単独で開発・製造したロケットを宇宙空間まで打上げた事例としては国内初となります。

実験結果は以下の通りです。

打上時刻：5時45分0秒

飛行時間：515秒（8分35秒）

最大高度：113.4km（暫定値のため今後の解析により変動する可能性があります）

最大高度の時刻：打上げから240秒（4分0秒）

落下位置：射点より東南東37kmの海上

今回の打上げ実験では多くの成果が得られ、今後のロケット開発に向けての大きな前進となりました。本実験にご協力いただいた皆様に深く感謝いたします。

当社は今後も観測ロケット「MOMO」や人工衛星軌道投入用ロケット「ZERO」をはじめとしたロケット開発・ロケット打上げサービスの確立に邁進してまいります。



会社概要

名称： インターステラテクノロジズ株式会社
所在地： 北海道広尾郡大樹町字芽武 690 番地 4
事業内容： ロケットの開発・製造・打上げサービス。
URL： <http://www.istellartech.com/>

<本件に関するお問い合わせ先>
インターステラテクノロジズ 株式会社
info@istellartech.com
01558-7-7330